

目黒区居住支援協議会の役割と活動

1 目黒区居住支援協議会の役割

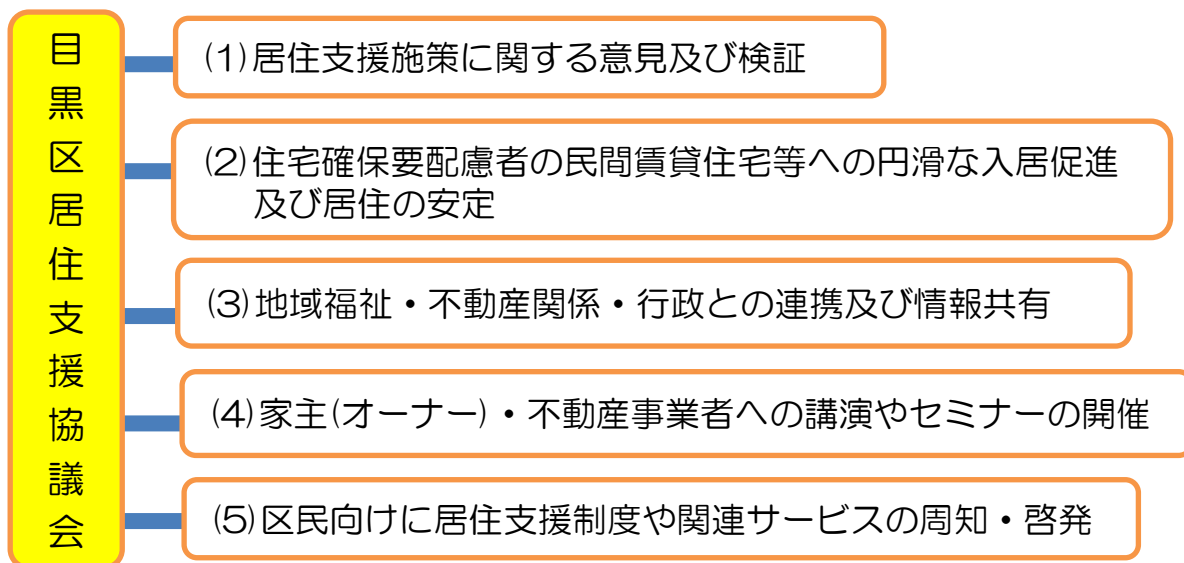
(1) 目黒区居住支援協議会協議会の位置づけ及び設置目的

住宅の確保に特に配慮を要する者（以下、「住宅確保要配慮者」という。）に対し、地域福祉・不動産関係・行政が相互に連携し、居住支援に関する情報共有や必要な支援策の検討・協議を行う会議体としての性格を有するとともに、福祉型の居住支援施策を推進することにより、住宅に困窮する人々の居住支援を行い、地域福祉の向上を図ることを目的として設置する。

(2) 相談支援体制と各事業やサービスとの関係

住宅確保要配慮者の居住支援に係る総合的な相談支援業務については、福祉総合課くらしの相談係に令和4年度に配属する専門相談員が中心となって行い、生活相談と一体的に実施する。また、一人ひとりの状況に応じて、必要な支援につなげ、具体的に関連する各事業やサービスの活用を図っていく。

2 目黒区居住支援協議会の主な活動



以 上